

第5回水戸歴史文化検定問題 50問(○25問・×25問)

問題1 郷土いいところ再発見 P1 解答× 安戸星古墳

飯富には、水戸地方で最も古いとされる**飯富村古墳**があった。

問題2 P1 解答× 火の国まつり

堀原地区で平成2年から毎年「**鎮火大祭**」を行っているのは、水戸の始まりが九州火の国と関連深いことによるものである。

問題3 P1 解答× 大井神社

平安時代の『延喜式』に明記されている飯富の古社は**吉田神社**である。

問題4 P2 解答○

古代水戸地方の守護神は、くれふし山(朝房山)を聖山とする神で、木葉下にある朝房山を基点とし、藤井の藤内神社、有賀の有賀神社を結ぶ地域が中心であった。

問題5 P3 解答× 第9代藩主徳川斉昭公

弘道館は**第8代藩主徳川吉宗公**が、改革の眼目として創立した藩校である。

問題6 P3 解答× 馬場(ばば)資幹(すけもと)

水戸城は那珂川と千波湖にはさまれた台地の東端に位置し、鎌倉時代の初め**佐竹義宣**が最東端に館を築いた。

問題7 P3 解答 ○

県指定文化財の薬医門は旧水戸城二の丸に入る不開門(あかずもん)といわれた。

問題8 P4 解答○

安積澹泊(あさかたんぱく)は十歳のとき徳川光圀公が招いた明の儒学者朱舜水(しゅしゅんすい)に入門し学問を修めた。

問題9 P4 解答○

元和7年(1621年)に水戸の東照宮を創建したのは、水戸藩初代藩主徳川頼房公である。

問題10 P6 解答× 水戸光圀

三の丸二丁目の水郡線踏切前の交差点には、「**徳川斉昭**生誕の地」の碑と共に小さな祠が祀られている。

問題11 P7 解答○

市指定文化財に登録されている酒門共有墓地は常磐共有墓地とともに創設され、藩士に無料で使用させた。

問題 12 P7 解答○

吉田古墳は、従来は方墳(ほうふん)と見られたが、平成 25 年度の発掘調査によって、非常に珍しい八角墳であることが確認された。

問題 13 P8 解答× 横山大観

城東小学校南西の一角に「藤田東湖生誕の地」の記念碑が建っている。

問題 14 P9 解答○

玉龍泉は第 9 代藩主徳川斉昭公が偕楽園や桜山の名勝に合わせて作った噴水である。

問題 15 P11 解答○

報仏寺の山門と本堂の間には市の保存樹に指定されているしだれ桜の大木がある。

問題 16 P11 解答× 唯円

報仏寺は、親鸞の直弟子の道元が開いた、水戸地方真宗教団発祥の由緒ある寺である。

問題 17 P12 解答○

飯綱神社は、旧赤塚村の鎮守である。

問題 18 P12 解答○

加倉井館址(かんし)は、加倉井山妙徳寺の境内から東に広がり、東西 220m、南北 110m のやや不規則な長方形をなしている。

問題 19 P12 解答× 奈良時代

水戸市の西北端にある木葉下町三ヶ野地域には、平安時代の須恵器や瓦を焼いた窯址があり、40 の登り窯が築かれていたことが確認されている。

問題 20 P13 解答× 佐竹義宣

水戸八幡宮の本殿は、慶長 3 年(1589)、水戸城主となった徳川頼宣公により建立され、随所に見られる手の込んだ手法には、組物や彫刻などに桃山から江戸初期の時代色と地方色があり、入母屋造り、こけら葺き、正面に三間の向拝をもつ、和様・唐様の折衷様式で国指定文化財である。

問題 21 P14 解答 ×火防守護札、火伏せ(火除け)

愛宕神社の社殿は東面していて水戸城を守護するとともに、水戸 7 社のひとつとして水戸領民の水防守護札を配布することを許され、水伏せ(水除け)の神様として広く信仰されている。

問題 22 P14 解答× 格さんのモデル 安積澹泊

松本町にある常磐共有墓地内には“水戸黄門”でおなじみの「助さん」のモデル佐々木助三郎の墓が建っている。

問題 23 P16 解答○

近代美術史を代表する洋画家として有名な中村彝（なかむらつね）の墓は、八幡町の祇園寺にある。

問題 24 P17 解答× 水府の学

水戸の学問が他藩からも注目されるようになったのは、天保年間以後のころで「天保学」「**烈公学**」などと呼ばれ、明治以後「水戸学」というようになった。

問題 25 P17 解答× のし泳ぎ

水府流の泳法は「**平泳ぎ**」を基本とし、横体のほか平体・立体・飛込・潜水・浮身など、180種類もの泳ぎの型が伝わっている。

問題 26 P18 解答○

元禄6年（1693年）に出版された「救民妙薬」は、身近にある民間薬処方 397種の使用方法、特徴がまとめられ藩内のみならず藩外の人々にも読まれ、何度も版を重ね、明治・大正時代には活字本となって、病気の人たちの助けとなった。

問題 27 P19 解答○

東武館は明治7年1月1日に水戸藩矢倉奉行、弘道館剣術方教授小澤寅吉政方（こざわとらきちまさかた）が、水戸藩家老小山小四郎屋敷跡に創設した。

問題 28 P19 解答○

備前町の南側の崖には数ヶ所の洞窟があり、洞中には水戸市の天然記念物に指定されている光藻（ヒカリモ）の群生しているところがある。

問題 29 P20 解答× 3倍

千波湖は大正年間に干拓されるまでは、現在の**6倍**ほどの広さがあったといわれる。

問題 30 P22 解答○

大塚成就院池公園は水戸市の西部大塚町内に位置し、周辺ではラン科の植物「サギ草」を見ることができる。

問題 31 P25 解答○

大串のささらばやしは、大串稻荷神社の祭礼に、江戸時代中期ごろから氏子たちが年番を決め、無病息災・五穀豊穰等を願って「ささらばやし」を奉納したのが起源とされる。

問題 32 P26 解答× 水戸市制 90周年

水戸市立博物館は**水戸市制 100周年**を記念して昭和**55年**に開館された。

問題 33 P26 解答○

茨城県立歴史館の敷地内には旧水海道小学校本館や旧水戸農業高等学校本館が復元されている。

問題 34 P29 解答× 小粒

水戸名物の納豆は**大粒**で粒がそろっているのが特徴で、やわらかく風味も豊かである。

問題 35 P29 解答○

水戸藩は、藩の経済を支える産業の一つとして、当時、必需品であった水府提灯の製造を奨励した。以来、水戸は岐阜、八女と並ぶ、提灯の日本三大産地の1つとなった。

問題 36 P30 解答× 七面焼

斉昭公は領内の殖産興業の1つとして、陶器生産を考え、家臣に陶土の調査や製陶技術を学ばせたことが、のちに「**七方焼**」と呼ばれる焼き物の製陶につながる。

問題 37 P31 解答○

水戸は明治中期頃から埼玉・静岡と並ぶ雛人形の産地であった。

問題 38 P32 解答× 藍・ヤシャブシの実、鉄しょう

水戸黒は、染料として**梅炭**を用い、工程を何度も繰り返してつややかな黒地に仕上げる技法で、江戸時代の水戸では藩主や家臣たちの着用する黒紋付羽織など羽二重の黒染めとして発達した。

問題 39 P33 解答 ○

保和苑では6月から7月にかけて**6,000株**のあじさいが咲き誇る「あじさいまつり」が開催される。

問題 40 P34 解答 ×萩

水戸市の花は「**バラ**」であり、9月には偕楽園で「**バラ**まつり」が開催される。

問題 41 解答○

水戸芸術館にある、宙吊りの巨大な石に向かって勢いよく水の流れる「カスケード」は、水戸という地名にちなみ、水の要素を建築的に表現したもので、石は重さ約**27t**の笠間産稲田石を使用している。

問題 42 解答× 水府提灯を活用した「水戸黄門提灯行列」

今年開催された第**59回**水戸黄門まつりは、大幅にリニューアルし、**水戸黄門に仮装してパレードする「水戸黄門仮装行列」**が行われた。

問題 43 解答○

第1回あなたが選ぶ水戸まちなかグルメ店大賞「水戸ユラン」の受賞店は、大賞はⓧ伊勢屋（泉町）、準大賞は木村屋パン店（南町）、鉢の木（南町）である。

問題 44 解答 ○

プロバスケットボールチームの茨城ロボッツは、「アダストリアみとアリーナ」が本拠地である。

問題 45 解答× いちょうまつり

茨城県立歴史館では毎年 11 月頃に「歴史館もみじまつり」が開催される。

問題 46 解答× 一張一弛

偕楽園記碑には「一長一短」の文字が刻まれ、偕楽園と弘道館が対の施設であることを示している。

問題 47 解答○

水戸市のマスコットキャラクター「みとちゃん」の好きな食べ物の 1 つは「水戸藩ラーメン」である。

問題 48 解答× 1994 年

水戸ホーリーホックは、1987 年に創設されたプロサッカークラブである。

問題 49 解答○

青柳公園市民体育館は、施設命名権(ネーミングライツ)スポンサーの募集に、学校法人のリリー文化学園が応じ、新たな名称は「リリーアリーナ MITO」となった。

問題 50 解答× 第 8 回

水戸まちなかフェスティバルは、水戸市中心市街地のメインストリート(国道 50 号)を歩行者天国とし、アート、ワークショップ、デザイン、エンターテインメント、グルメ、ワンコイン商店街など、商店街団体や市民との協働によるイベントで、令和元年 9 月 16 日には第 7 回水戸まちなかフェスティバルが開催された。

【12/10（茨城県産業会館）用 10問】

問題 41 解答○

「オセロ」発祥の地である水戸市の市役所新庁舎テラスには、大型オセロ盤が設置されている。

問題 42 解答× 太郎杉

偕楽園内の吐玉泉の傍らにたつ樹齢 700 年を超える杉の大木は**縄文杉**である。

問題 43 解答○

納豆が水戸の名物として広く知られるようになったのは、明治 22 年に水戸駅の開業に合わせて、駅前であらつと納豆を売り出したのがきっかけである。

問題 44 解答○

偕楽園下には、笠原水道用に使用する石の採掘のために作られた洞窟がある。

問題 45 解答× 徳川家康公

水戸東照宮は 2021 年に、**徳川斉昭公**をお祀りしてから 400 年という節目の年を迎える。

問題 46 解答× 灯籠流し

例年 8 月中旬に備前堀の銷魂橋から三又橋までの区間において、**神輿流し**の祭事が行われている。

問題 47 解答× 黒門

偕楽園の本来の入口とされる「好文亭表門」の別名は**白門**である。

問題 48 解答× 「紅筆」は誤り ほかに「列公梅」「白難波」「江南所無」「柳川枝垂」

偕楽園水戸の六名木には「虎の尾」「紅筆」「月影」と呼ばれる名木がある。

問題 49 解答○

水戸市の観光 PR を務める梅大使は、男性も応募することができる。

問題 50 解答○

水戸市は、日本で最初に市制を施行した全国 31 市の一つであり、今年 4 月に市制施行 130 周年を迎えた。